

## 令和5年度事業報告

令和5年度事業計画に基づき効率的・効果的な実施に留意しつつ、各種事業について以下のように実施した。

### 1. 通信教育事業の実施に関する事項

- (1) 通常コース及び美容・理容修得者コースについて、233校の養成施設との業務委託契約に基づき、配本及び添削指導による通信授業を、CenterWebを有効に活用し、適正かつ円滑に実施した。また、令和5年度（通信23期・別科23年度）以降の入学生を対象に報告課題のe-Learning化を実施した。
- (2) 添削指導について厳格かつ正確性の徹底を図り行った。
- (3) 添削指導による中学卒業生講習を継続して実施した。
- (4) 通信科生向け機関誌「学習だより」（2023年夏号、2024年冬号）について、企画及び記事の刷新と充実を図った。

### 2. 昼・夜間課程用教科書の編纂等に関する事項

- (1) 必修課目教科書については、前年度の全面改訂後の軽微な修正を行い、令和6年3月より販売を行った。また、「化粧品化学」については、より分かりやすい教科書へ大きく手直しをすべく、委員会の下に綿密な意見交換の場として打合せ会を設置し、検討を開始した。
- (2) 選択課目等の教科書については、引き続き発行・販売を行った。「保健（高等科）」に軽微な改訂を加えた。
- (3) 教科書編纂委員会について、任期更新に伴って一部委員の交替を行い、次の日程で実施した。

#### <教科書編纂委員会>

- 1) 教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 6月 8日
- 2) 関係法規・制度教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 9月13日
- 3) 衛生管理教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月22日
- 4) 保健教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月 2日
- 5) 化粧品化学教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 7月28日  
第2回 令和5年11月10日
- 6) 文化論教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月31日
- 7) 運営管理教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月29日

- 8) 理容技術理論・理容実習教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月 2日
- 9) 美容技術理論・美容実習教科書編纂委員会  
第1回 令和5年 8月 9日  
第2回 令和5年11月 7日

### 3. 教員資格認定研修会の実施及び地区養成施設協議会主催教職員研修会の支援等に関する事項

(1) 理容師美容師養成施設教員資格認定研修会は、令和5年3月30日厚生労働省発生食0330第7号（理容）及び第8号（美容）により厚生労働省の認定を受け、次のとおり実施した。延べ受講者数は429名（再受験者48名を含む。）、合格者は371名であった。

区 分	研修期間	受講者数 (受験者数)	合格者数	不合格者数
化粧品化学	5月15日～5月26日	受講 33名 再受験 9名 計 42名	28名 5名 計 33名	5名 4名 計 9名
美容技術理論 美容実習 【1回目】	6月1日～6月16日	受講 78名 再受験14名 実技 14名 計 92名	64名 11名 11名 計 75名	実技 14名 14名 3名 3名 計 17名
衛生管理	7月24日～8月10日	受講 35名 再受験 1名 計 36名	35名 1名 計 36名	0名 0名 計 0名
文化論	8月21日～9月1日	受講 34名	34名	0名
運営管理	9月4日～9月15日	受講 23名	23名	0名
保 健	10月4日～10月20日	受講 20名 再受験 1名 計 21名	20名 1名 計 21名	0名 0名 計 0名
美容技術理論 美容実習 【2回目】	12月5日～12月20日	受講 71名 再受験12名 実技 12名 計 83名	62名 10名 10名 計 72名	実技 9名 9名 2名 2名 計 11名

区 分	研修期間	受講者数 (受験者数)	合格者数	不合格者数
理容技術理論 理容実習	1月18日～2月2日	受講 22名	14名	筆記 8名 実技 5名 3名
		再受験 2名	2名	0名
		実技 2名	2名	0名
		計 24名	計 16名	計 8名
美容技術理論 美容実習 【3回目】	2月21日～3月8日	受講 65名	57名	実技 8名 8名
		再受験 9名	4名	5名
		実技 9名	4名	5名
		計 74名	計 61名	計 13名
合 計		429名	371名	筆記 58名 実技 14名 44名

- (2) 同時授業担当教員資格認定研修会は、令和5年3月30日厚生労働省発生食0330第9号（理容）及び第10号（美容）により厚生労働省の認定を受け、次のとおり実施した。延べ受講者数は18名、修了者は18名であった。

区 分	研修期間	受講者数	修了者数	未修了者数
化粧品化学	9月21日～9月22日	受講 8名	8名	0名
運営管理	2月8日～2月9日	受講 10名	10名	0名
合 計		18名	18名	0名

- (3) 地区養成施設協議会主催教職員研修会は、11地区において次のとおり実施され、その実施に係る経費の一部について関係経費交付要綱に基づき助成した。

地 区	研 修 内 容	
北 海 道	期 間	10月5日～10月6日
	場 所	北海道札幌市 アパホテル札幌
	課 題	1) 伝え方研修 講師：株式会社グローバルキャリア 的場 亮 2) 理容師美容師国家試験について 講師：(公財)理容師美容師試験研修センター 北海道ブロック所長 高橋 俊幸 3) 死に化粧 講師：ディパーチャーズジャパン株式会社 木村 光希 4) 学校現場で必要な生徒指導に伴う法律知識 講師：札幌市司法書士 長峰 啓介



地区	研修内容	
信越北陸	期間	9月14日～9月15日
	場所	福井県福井市 福井市民にぎわい交流施設「ハピテラス&ハピリンホール」
	課題	1) 夢を叶える人材育成 講師：福井県立福井商業高等学校 教諭 五十嵐 裕子 2) 逃げられないコトを決めた日 講師：株式会社あきゅらいず 創業者 南沢 典子 3) 美容とフォトクリエイションの関係性 講師：株式会社明里橋美粧 代表 上田 諭 4) 分科会 この頃想うこと
東海	期間	10月13日～10月14日
	場所	三重県鳥羽市 グランドエキシブ鳥羽
	課題	1) 輝いて生き抜くために 講師：矢田 正明 2) これから必要とされる人材教育とは？ 講師：丹羽 健太 3) 理美容業界における心理カウンセリング 講師：奥園 清香 4) 基本の基 脱コロナ2023 講師：口田 直範
近畿	期間	11月25日
	場所	京都府京都市 リーガロイヤルホテル京都
	課題	1) あなたの職場を守るスキル 講師：関西福祉大学 教授/外務省医務官 OB 勝田 吉彰 2) 気候リスク管理ビジネス 講師：気象予報士/防災士/健康気象アドバイザー 広瀬 駿 3) 児童虐待を予防するために私たちができること 講師：京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 柴田 悠
大阪	期間	9月30日～10月1日
	場所	大阪府大阪市 ニューオーサカホテル
	課題	1) 「知っておこう！」産学連携事業を行う美容組合について 講師：大阪府美容生活衛生同業組合 理事長 北里 哲郎 2) ホスピタリティとビジネスの関わり… 講師：関西学院大学 経営ホスピタリティ 経営学科 教授兼キャリアセンター長 森重 喜三雄 3) 発達凸凹とうまくつきあうためには？ 講師：NPO 法人「発達障害をもつ大人の会」代表 広野 ゆい 4) 「知らなかった！」ではすまされない未来を守る人生講座 ～若者を取り巻く現代的課題と対策について～ 講師：大阪府子ども家庭サポーター 辻 由起子

地区	研修内容	
中国	期間	10月14日～10月15日
	場所	岡山県岡山市 ピュアリティまきび
	課題	1) 自己理解を深めるキャリアセミナー 講師：岡山キャリア形成・学び直し支援センター キャリアコンサルタント 中西 千賀子 2) 恋する未来の描き方 ～これから大人になる人達に私たち大人ができること～ 講師：オフィス fukure セクシーまつい 3) ライフ イズ ビューティフル 講師：オフィス星野 相田 翔吾 4) 相手をやる気にさせる話術 講師：Kmind 代表 松永 佳世子
四国	期間	10月14日～10月15日
	場所	香川県高松市 ホテルマリンパレスさぬき
	課題	1) 「理美容機器の視点からみた、サロン内装のトレンド」について 講師：タカラベルモント株式会社 理美容機器事業部 中四国営業部 部長 清水 健司 2) 「非認知能力」について —「気持ち」を見取って「学ぶ」マインドを育てる— 講師：岡山大学 教育推進機構 准教授 中山 芳一 3) 「AYA 世代によくみられる精神的問題の特徴とその対応」について 講師：香川大学医学部 精神神経科 医師 石川 一朗 4) 理美容とファッション学 講師：渡辺 一矢
九州	期間	10月20日～10月21日
	場所	福岡県福岡市 ホテル福岡ガーデンパレス
	課題	1) 個を育てるリーダーシップとチームビルディング 講師：東福岡高等学校 ラグビー部 監督 藤田 雄一郎 2) 舞妓の着せ付け十二単お服上げ 講師：神戸きもの学院 代表 幸尻 しず代 3) 多様化する学生対応 講師：家庭教師システム学院 代表 長谷川 満 4) 働き方改革の要点～労務管理の具体的取組～ 講師：本江法律事務所 弁護士 本江 嘉将 5) ChatGPT 研修 講師：ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一朗

#### 4. エステティック等認定制度（A B E）に関する事項

##### (1) 養成施設認定について

認定養成施設のうち、新規は、まつ毛エクステンション4校、更新は、エステティック3校、ネイル2校、メイクアップ2校、まつ毛エクステンション6校であった。

廃校及び未更新校を除き、エステティック13校、ネイル12校、メイクアップ15校、まつ毛エクステンション87校、延べ127校となった。

(新規認定校)

養成施設名	エステティック	ネイル	メイクアップ	まつ毛 エクステンション	認定日
浜松クレアックス ビューティーカレッジ				○	6月1日
岩谷学園アーティストティックB横浜美容専門学校				○	6月1日
宮崎美容専門学校				○	11月1日
高崎ビューティモード専門学校				○	2月1日
合 計	0校	0校	0校	4校	

##### (2) 技術者認定について

学生を対象とした技術者認定は、A B E認定校において次のとおり実施された。

教 科	認定試験		認定者数	
	受験者数	合格者数	令和5年度	累計※
エステティック	257名	248名	273名	2,527名
ネイル	345名	298名	228名	2,291名
メイクアップ	391名	359名	370名	3,127名
まつ毛エクステンション	3,068名	2,828名	2,199名	10,491名
合 計	4,061名	3,733名	3,070名	18,436名

※ エステティック、ネイル、メイクアップは平成26年度、まつ毛エクステンションは平成27年度からの累計

##### (3) 指導者養成について

指導者養成研修会は、教育センターにおいて次のとおり実施し、受講者数は71名（再受験者1名を含む。）、合格者は68名であった。

区 分	研修期間	受講者数	合格者数	不合格者数
まつ毛 エクステンション 【1回目】	6月26日～6月30日 7月10日～7月14日	受講 30名	29名	実技 1名 1名

区 分	研修期間	受講者数	合格者数	不合格者数
まつ毛 エクステンション 【2回目】	11月13日～11月17日 11月27日～12月1日	受講 40名	39名	筆記 1名 実技 1名
		再受験 1名 実技 1名	0名	1名 1名
		計 41名	計 39名	計 2名
		合 計	71名	68名

また、「まつ毛エクステンション」フォローアップ講習会は、5月10日から5月12日までと9月27日から9月29日までの2回開催し、受講者数はそれぞれ13名と17名の合計30名であった。

## 5. 全国理容美容学生技術大会に関する事項

養成施設の啓発普及と学生の技術レベルの向上を図るため、第15回大会を実施した。

地区大会は、7月11日から9月19日までの期間に11地区において開催され、出場校は203校、出場選手は2,398名であった。また、全国大会は、10月31日に大阪府大阪市において開催し、出場校は87校、出場選手は174名であった。

地区大会及び全国大会の実施を踏まえ、運営会議を11月21日に開催し、次回大会の運営マニュアル、競技規程等の改訂について検討を行った。さらに、地区養成施設協議会会長・代表幹事合同会議を12月5日に開催し、大会運営マニュアル、競技規程等の改訂について報告した。

## 6. 産学連携就職情報交換事業に関する事項

理容28府県、美容45都道府県で実施した結果、就職内定者は、理容2名、美容354名、合計356名であった。

## 7. 即戦力養成事業に関する事項

業界より即戦力となる卒業生を求められていることから、現場のニーズに即した技術の習得及び向上の支援をするため、養成施設の教員を対象とした技術講習会を実施した。

7月27日から12月20日までの期間に、11地区において開催し、受講者数は、理容54名、美容234名、合計288名であった。

## 8. 機関誌発行等に関する事項

- (1) 機関誌「教育センター紀要」（2023年夏号、2024年冬号）及び通信科生向け機関誌「学習だより」（2023年夏号、2024年冬号）を発行し配布した。
- (2) ペーパーレス化の取り組みの一環として、令和5年4月から養成施設への通知及び情報提供は、一部を除きメール送信及び社員校専用ページへの掲載とした。



## 9. その他法人の目的達成に必要な事項

- (1) 理容師・美容師養成功労者厚生労働大臣表彰式典を令和5年10月30日にアートホテル大阪ベイタワーにおいて行い、次の35名の方が栄えある受賞者として表彰された。

都道府県	氏名	養成施設名
青森県	佐々木哲子	八戸理容美容専門学校
宮城県	高橋 利之	仙台ヘアメイク専門学校
山形県	小鹿美香子	山形美容専門学校
栃木県	高城 恵子	栃木県美容専門学校
群馬県	倉林 悦子	群馬県美容専門学校
千葉県	谷澤 静子	パリ総合美容専門学校千葉校
東京都	五十嵐久乃	国際理容美容専門学校
〃	榎戸 博子	中央理美容専門学校
〃	小川 立行	山野美容専門学校
〃	橋 しのぶ	山野美容専門学校
〃	星 一磨	日本美容専門学校
神奈川県	瀧澤 由美	横浜市立横浜商業高等学校別科
〃	渡邊 裕子	国際総合ビューティーカレッジ
石川県	日爪 恒夫	石川県理容美容専門学校
長野県	柏原公美子	長野理容美容専門学校
静岡県	堤坂 直	静岡県美容専門学校
愛知県	大野 恵里	中日美容専門学校
〃	加藤 理枝	中部美容専門学校名古屋校
〃	渡邊 賢	愛知美容専門学校
三重県	河村 久美	旭美容専門学校
〃	鈴木 康浩	伊勢理容美容専門学校
大阪府	井上 美香	高津理容美容専門学校
〃	木村 利幸	ル・トーア東亜美容専門学校
〃	小林 芳	小出美容専門学校
〃	眞吉 一巳	高津理容美容専門学校
兵庫県	伊郷 由香	姫路理容美容専門学校
〃	岡崎恵美子	姫路理容美容専門学校
〃	川瀬 勉	神戸理容美容専門学校
広島県	高橋 美樹	広島県東部美容専門学校
〃	土井 裕樹	専門学校マインド. ビューティーカレッジ
〃	光本 育子	広島県東部美容専門学校
愛媛県	北矢 貴久	愛媛県美容専門学校
〃	菅原 佳子	一般社団法人宇和島美容学校
福岡県	橋口 郁朗	福岡美容専門学校
大分県	村井 雅子	専修学校明星国際ビューティカレッジ

(2) 生徒に対する学業成績優秀者の理事長表彰は143校、182名、技術優秀者の理事長表彰は122校、147名に対して行った。

また、社員・理事長等及び養成施設の教職員に対する教育功労者の理事長表彰は、令和6年3月14日（木）の理事会の決定を経て、次の30名の方に対して行った。

(社員・理事長等)

都道府県	氏名	養成施設名
岡山県	西澤 幸司	岡山県理容美容専門学校
愛媛県	松本 俊文	愛媛県美容専門学校

(教職員)

都道府県	氏名	養成施設名
北海道	高橋ゆきえ	北海道理容美容専門学校
宮城県	和泉 尚子	仙台理容美容専門学校
山形県	茂木 友博	山形美容専門学校
福島県	今泉 優子	郡山理容学校
群馬県	高柳 尚史	高崎ビューティモード専門学校
埼玉県	木村 真教	大宮理容美容専門学校
千葉県	水野 雅城	ジェイ ヘアメイク美容専門学校
東京都	姜 益淑	山野美容専門学校
〃	大野 直樹	国際文化理容美容専門学校渋谷校
〃	鈴木こずえ	日本美容専門学校
〃	星野 丈二	国際理容美容専門学校
〃	谷口由美子	資生堂美容技術専門学校
〃	高橋 朋子	国際文化理容美容専門学校国分寺校
〃	信岡 恵子	山野美容芸術短期大学
〃	菊地 陽子	東京ビューティーアート専門学校
神奈川県	日比野英幸	湘南ビューティーカレッジ
石川県	田野中典子	石川県理容美容専門学校
長野県	中澤佐和子	長野理容美容専門学校
静岡県	黒木ゆきの	静岡県美容専門学校
愛知県	中山 武	アリアーレビューティー専門学校
三重県	長島 誠	伊勢理容美容専門学校
大阪府	西岡 美紀	大阪美容専門学校
〃	桶本 和代	ル・トーア東亜美容専門学校
兵庫県	澤 政樹	神戸理容美容専門学校
広島県	米澤 知子	広島県理容美容専門学校
愛媛県	松岡 春美	東予理容美容専門学校
〃	菅 保弘	河原ビューティモード専門学校
福岡県	立花 浩	大村美容ファッション専門学校

## 10. 法人の管理運営に関する事項

### (1) 社員総会、理事会等

#### ア. 監事監査

令和5年5月12日（金）に監事監査が行われ、令和4年度における事業報告及び財務諸表について、業務遂行の妥当性及び計算書類の正確性が認められた。

#### イ. 理事会

○ 令和5年6月1日（木）に第29回通常理事会を開催し、各議案について原案どおり承認された。

第1号議案 令和4年度事業報告（案）に関する件

第2号議案 令和4年度決算（案）に関する件

○ 令和6年3月14日（木）に第30回通常理事会を開催し、各議案について原案どおり承認された。

第1号議案 令和6年度事業計画（案）に関する件

第2号議案 令和6年度予算（案）に関する件

第3号議案 入社（案）に関する件

第4号議案 理事長表彰（案）に関する件

第5号議案 令和6年度定時社員総会・通常理事会日程（案）に関する件

なお、上記通常理事会において、代表理事（理事長）及び業務執行理事（専務理事）が、職務の執行状況報告を行った。

#### ウ. 社員総会

令和5年6月21日（水）に第11回定時社員総会を開催し、議案について原案どおり承認された。

議案 令和4年度決算に関する件

#### エ. 教科書編纂委員会

令和5年6月8日（木）に教科書編纂委員会を開催し、教科書の改訂・修正方針等について議論が行われた。

#### オ. 指導調査委員会

令和6年2月15日（木）に指導調査委員会を開催し、入社申込のあった1校について審査が行われ、その結果、入社が妥当と判断された。（その後、理事会において入社が承認されたところ）

#### カ. 地区養成施設協議会会長・代表幹事合同会議

令和5年12月5日（火）に第28回地区養成施設協議会会長・代表幹事合同会議を開催し、第15回全国理容美容学生技術大会の報告及び第16回全国理容美容学生技術大会の競技・審査・監視規程等の変更点について説明を行い、了承された。

### (2) 内閣府立入検査

令和6年1月17日（水）に内閣府による公益法人認定法第27条第1項及び第59条第1項の規定に基づく立入検査が行われた。即日、講評が行われ、文書による指摘事項はなかった。